

設計条件

所在地：佐賀県佐賀市

家族構成：

- ・父 56歳(会社役員)
- ・母 54歳(看護師)
- ・長女 24歳(薬剤師)
- ・長男 22歳(大学生)
- ・次女 19歳(大学生)



魅力的なアプローチをつくる 12のレシピ

アプローチとは、一般的には門まわりから建物玄関までの通路の部分を行い、門まわり同様に街並みにつながるフロントエクステリアの一部であり、そこに住む人を印象付ける大切な空間といえます。

(中略)

敷地の広さや玄関までの距離に応じて、「短いアプローチをいかに長く見せたり感じさせたりするか」、また、建物開口部に対する視線のカット、アイストップ等も考慮し、単調なデザインにならないことが大切です。

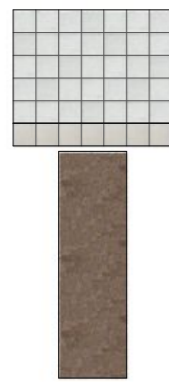
参考図書

「住宅エクステリアの100ポイント (学芸出版社)」

recipe 1

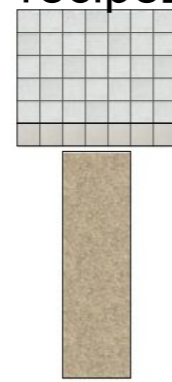


「広い」より



「細い」ほうが長く見える

recipe 2

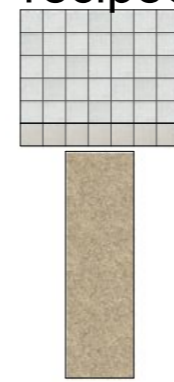


「直線」より

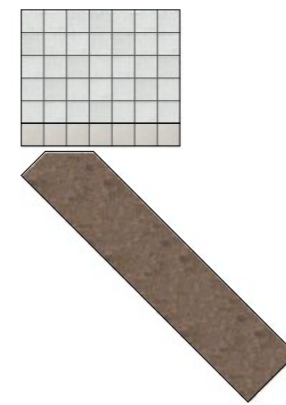


「クランク」のほうが長く見える

recipe 3



「垂直」より

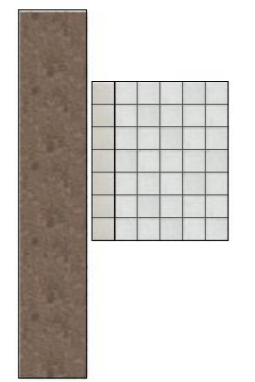


「斜め」のほうが長く見える

recipe 4

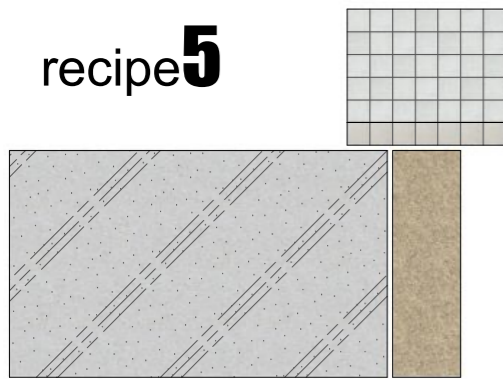


「玄関ポーチまで」より

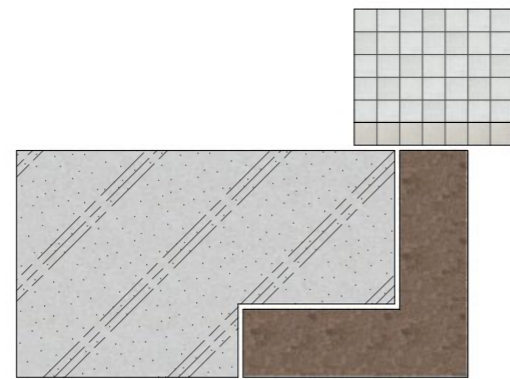


「玄関ポーチをつきぬけた」ほうが長く見える

recipe 5

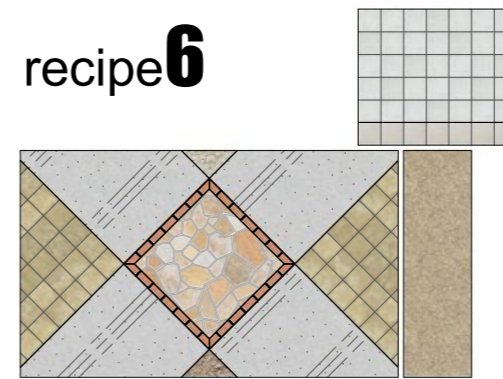


「駐車場とアプローチを分ける」より

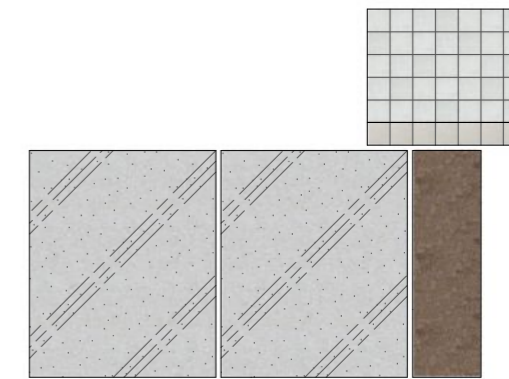


「駐車場の一部をアプローチにする」ほうが長く見える

recipe 6

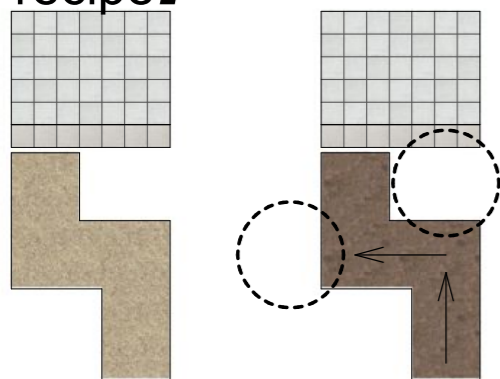


「駐車場を派手にする」より



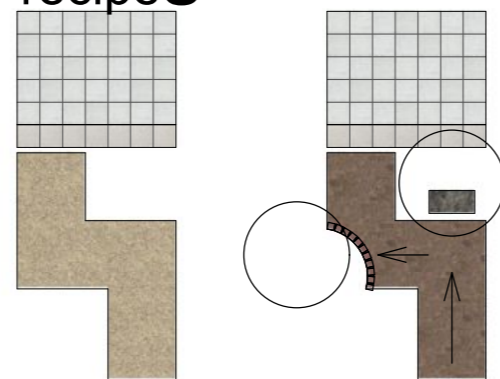
「駐車場をシンプルにする」ほうがアプローチが目立つ

recipe 7



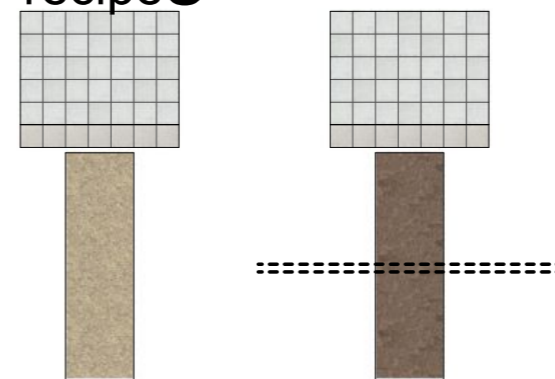
視線の先にアイストップを配置する
訪れた人の移動時の楽しみを演出する

recipe 8



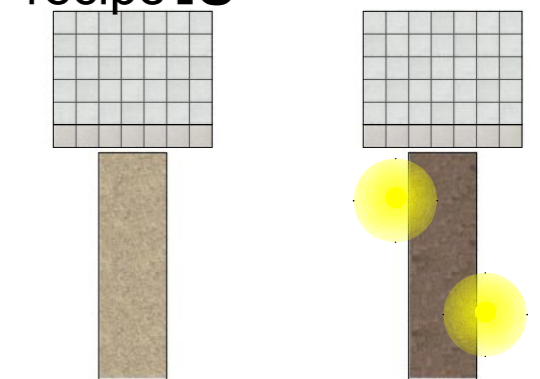
アイストップを強調する「アクセント」を配置する

recipe 9



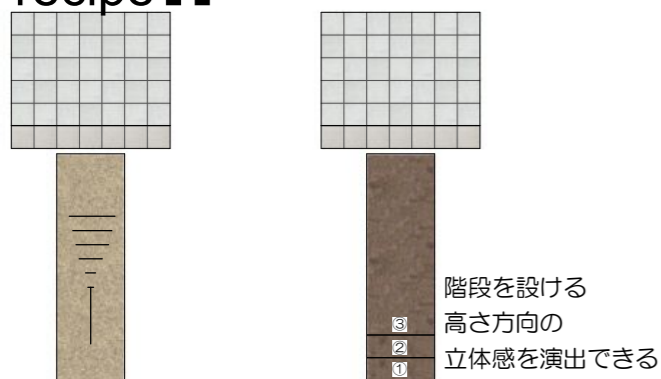
アーチを配置する
フレーム効果、重ね遠近法から、奥行き感を演出できる
また、アーチをくぐることで、空間の変化を感じることができる

recipe 10

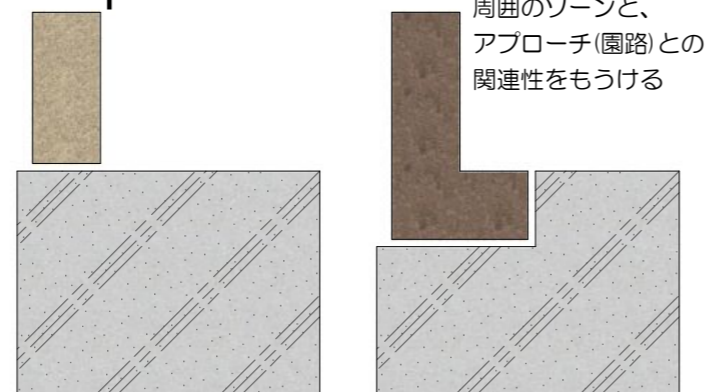


照明を配置する
夜間の視認性、安全性をあげることができる
また、昼間とは異なる印象を与えることができる

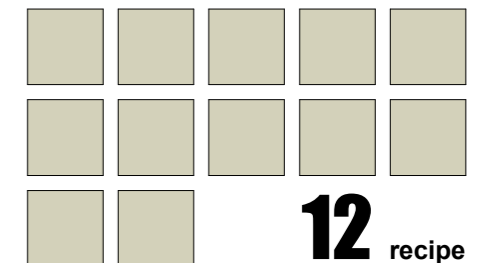
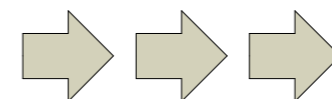
recipe 11



recipe 12



これら12通りのレシピを使い
魅力的なアプローチとなるように
外構プランを作成する



魅力的なアプローチをつくる 12のレシピ

- ①細く
- ②クランク
- ③斜め
- ④玄関ポーチをつき抜ける
- ⑤駐車場の一部をアプローチにする
- ⑥駐車場はシンプルにする
- ⑦アイストップを配置する
- ⑧アクセントを配置する
- ⑨アーチを配置する
- ⑩照明を配置する
- ⑪階段をもうける
- ⑫周囲のゾーンとの関連性をもうける

建材店の代表を務めるY様は、ようやく念願の住宅を構えることになりました。間取りだけでなく、材料にもこだわり理想の住宅ができました。

次は、この住宅に合うエクステリアということで、ご相談をいただきました。

エクステリアが主張しすぎると、こだわりの住宅の外観が際立ちません。

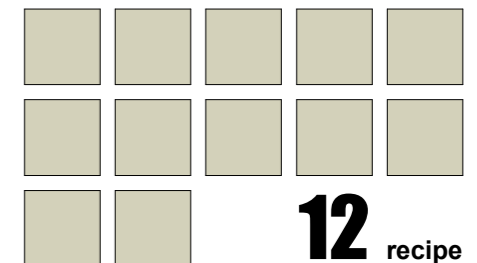
本プランでは、建物を引き立てるように、エクステリアで使用する材料や色はできるだけ少なくなるよう、また形状についても、建物にあわせて直線的な、スクエアを使用したものとししました。

ただ、アプローチだけは、毎日通るところであり、来客を迎えるところでもあるため、少しこだわり素敵なものになるよう工夫をしました。

アプローチを創造する「12のレシピ」を使い魅力的なアプローチへと仕上げました。



平面図 S=1/100





①細く



②クランク



③斜め



④玄関ポーチをつき抜ける



⑤駐車場の一部をアプローチにする



⑥駐車場はシンプルにする



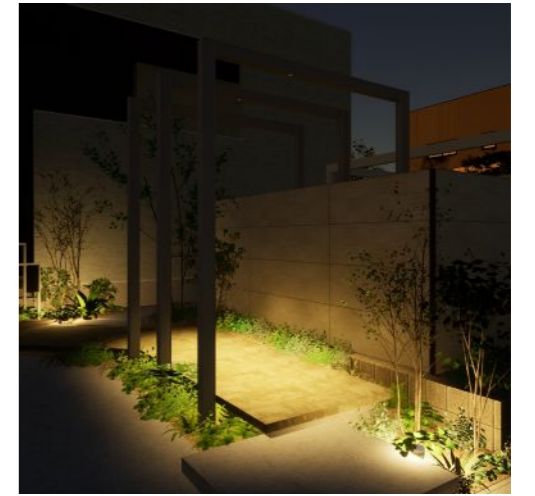
⑦アイストップを配置する



⑧アクセントを配置する



⑨アーチを配置する



⑩照明を配置する



⑪階段をもうける



⑫周囲のゾーンとの
関連性をもうける

